

令和2年度 全国学力・学習状況調査の結果【概要】

安芸太田町立安芸太田中学校

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染予防のための臨時休業により、3年生を対象とした全国学力・学習状況調査の全国的な調査は実施できませんでしたが、安芸太田中学校では9月10日(木)に実施しました。本校の各教科における正答率は次の通りでした。

%	国語	数学
安芸太田中	72.1	53.3

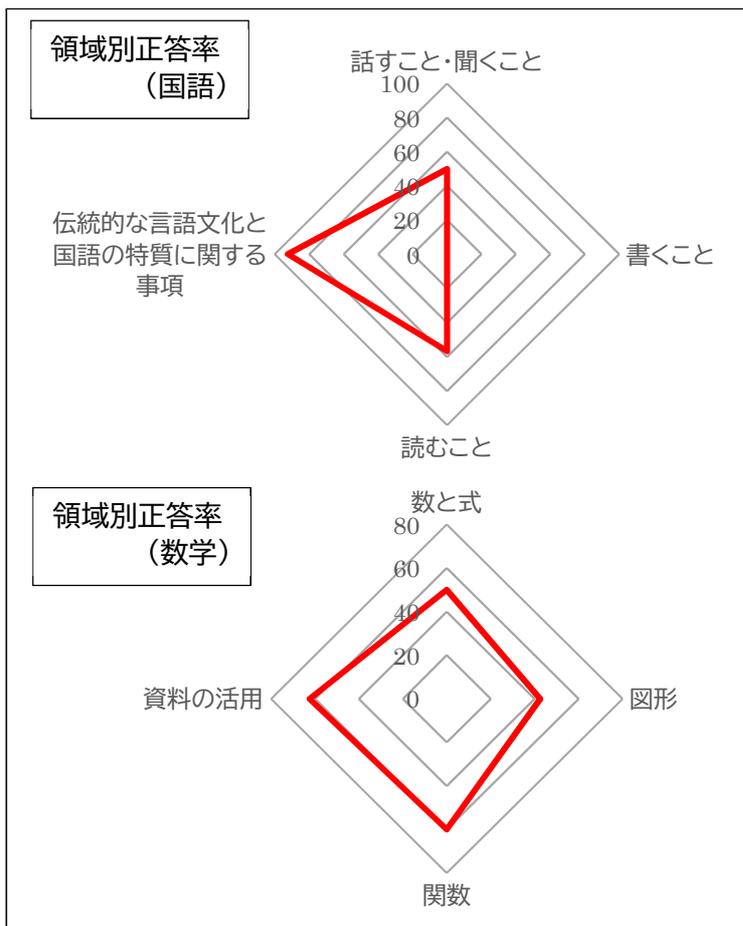
この調査結果から、次の点について課題があることが明らかになりました。

国語

- 相手に伝えたいことを自分がどのように受け止めたのかがわかるように表現すること。
- 文章の中心的部分と付加的部分とを読み分け、内容を捉えること。

数学

- 図形の性質を考察する場面において、方針に基づいて解決すること、筋道を立てて考えること、新たに見いだした事柄を説明すること。
- データの特徴を的確に捉え、批判的に考察し、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。



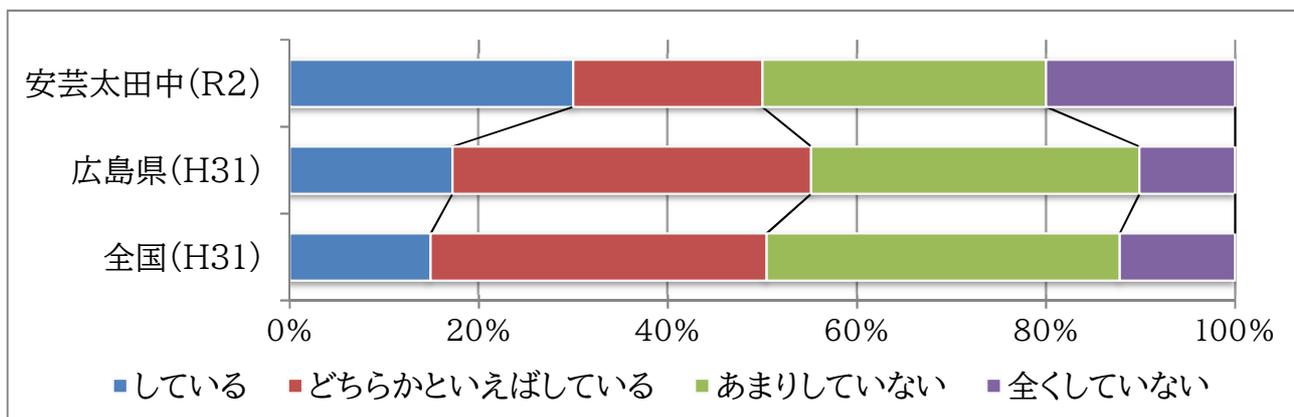
これらの結果から、「表現力」に課題があることがわかりました。とりわけ、自分の主張をわかりやすく、筋道を立てて説明することに課題があることが明らかになりました。

この課題の解決に向け、社会の出来事に関心をもたせ、自分はそのことをどう考えるのかを論理的に表現する力の育成に向け、各教科の指導を充実させていきます。

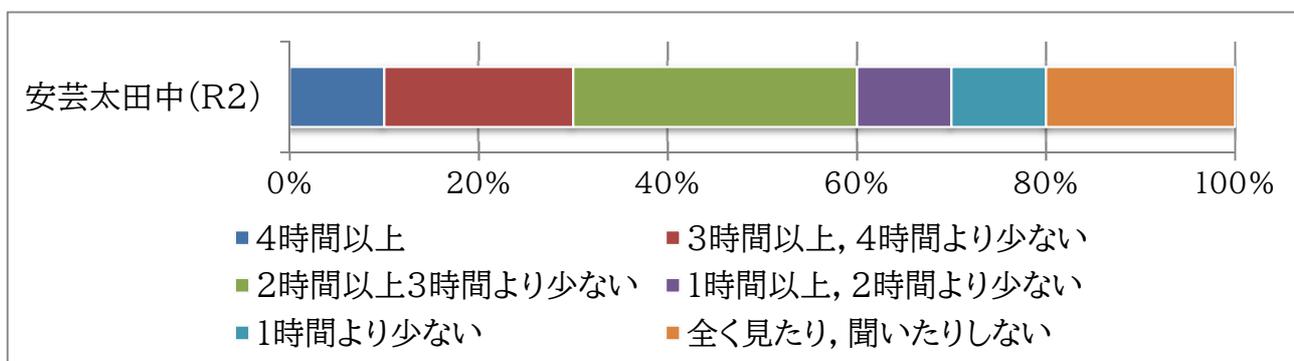


また、生徒質問紙の結果について、次の2点を紹介します。(今年度は、広島県と全国の集計は公表されていないので、昨年度の資料を掲載しています。)

まず、「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。」という設問に対する回答状況は次の通りでした。肯定的回答は50%で昨年度の全国平均とほぼ同じですが、「全くしていない」の割合が広島県・全国に比べて高く、計画を立てて勉強に取り組んでいる生徒と全く取り組んでいない生徒が2極化していることがわかります。



次に、「普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む)をしますか。」という設問に対する回答状況は次の通りでした。(昨年度の調査では、この設問はありませんでした。)60%の生徒がテレビゲーム等を2時間以上行っていることがわかります。



この2つの設問から、家庭学習の時間やテレビゲーム等をする時間などを自分で決めて、家庭での過ごし方を工夫する必要があるといえます。また、決めた時間を家庭の中での約束事として決めるのもよいでしょう。

安芸太田中学校では、自主的な学習習慣を身に付けさせるための取組を行っています。学校でもこの質問紙の結果をもとに、個別に面談などを行い指導していきますが、各ご家庭でも声掛けをよろしくお願いいたします。

